

第3回香取市総合教育会議録

香取市総合教育会議

1 期 日 平成27年10月7日(水) 開会 午前10時00分～
閉会 午前11時10分

2 場 所 市役所4階 庁議室

3 出席委員 市長 宇井成一
教育長 山本有香
教育長職務代理者 東陽一
教育委員 野中達治
教育委員 平塚智子
教育委員 平山茂治

4 出席職員 教育部長 林高志
教育総務課長 畔蒜孝
学校教育課長 増田進一
生涯学習課長 伊奈亘
教育総務班長 門井明子

5 司会進行 ただいまから香取市総合教育会議を開会いたします。
教育総務課長 私、教育総務課長が、本日の司会進行を務めさせていただきます。
どうぞよろしくお願いいたします。

6 市長挨拶 教育総務課長 ここで、本会議の主催者であります宇井市長からご挨拶を申し上げます。

市長 本日は、第3回総合教育会議にお集まりいただきまして、まことにありがとうございます。今回は、「教育条件整備など重点的に講ずべき施策」について、教育委員会の皆様のご意見を頂戴したいと考えております。また、前回の会議で、基本方針については「香取市教育ビジョン」をもって大綱に代えるということで、ご了承をいただきました。本日は具体的な「香取市教育大綱」(案)をお示しさせていただきたいと思っております。

さて、近ごろ未成年者の事件・事故等が毎日のように報道されておりますが、香取市においては、現状でそのような報告はございません。最近の報道の中では、一つ気になるものがありました。それは、小学生の暴力行為の件数が過去最多と文部科学省が発表した調査報告書についてです。これは、NHK等各局が取り上げておりました。文部科学省では、その原因とし

て繰り返し暴力をふるう子や感情のコントロールができない子が増えていることが考えられると分析しているようです。家庭・地域・学校を含め、最近の児童生徒を取り巻く環境は日々変化し、複雑になっていると感じています。もちろん基本的な生活習慣の指導については、家庭で行うことが基本になるわけですが、暴力行為は教育上の大きな課題であり、学校教育の現場においても問題行動の兆候をいち早く把握し、家庭や地域、警察などの関係機関と連携しながら、児童生徒に対して、毅然とした指導を行うことが重要と考えております。家庭・地域・学校の連携、これが大変重要とらえておりますので、教育委員の皆様方にも、このような点を踏まえてご協力をお願いいたしまして、冒頭の挨拶とさせていただきます。

教育総務課長

それでは、これから議事に入りますが、議事進行につきましては、香取市総合教育会議運営要綱第3条によりまして、市長が務めさせていただきます。

なお、会議録を作成するため、会議の状況を録音させていただきます。また、作成した会議録は、市のホームページに掲載し、市民の皆様へ、情報発信していく予定です。

市長よろしく願いいたします。

7 議 題

議長(市長)

それでは、要綱の定めによりまして、議長を務めさせていただきます。早速、議事に入りたいと思います。

(1)教育施策について

議 長

「議事1 教育施策について」を議題といたします。
教育委員会の皆様方からのご意見を頂戴いたしたいと思っております。
いかがでございましょうか。

教育委員

私たちは、教育委員会議の際に、学校訪問を行っております。そこで、施設について気付いたことがあります。学校によっては、施設・設備が、かなり古くなって傷んでいる箇所があります。また、子どもたちの体格もだいぶ大きくなってきておりますが、机・椅子については旧規格のものもあり小さいのではないかと。また、生活スタイルも変わってきているのでトイレも洋式にした方が使いやすいのではないかと。この辺を対応していただきたいと思っております。

議 長

まず、机・椅子の規格というようなこと、確かに子どもたちも、われわれのころに比べると相当体格もよくなっていると思っております。また、校舎が傷んでいること、あとはトイレについてご意見を頂きましたが、実情はど

うなっていますか。

学校教育課長 机と椅子の劣化についてですが、ここ数年、机の天板や椅子の座板の交換などをして対応してきました。新規格の机、椅子の入れ替えも順次行ってきたところですが、今後は計画を加速して進めていきたいと考えております。トイレにつきましては、昨年度までに、全ての学校で洋式トイレを最低1か所設置してございます。さらに、洋式トイレを増やすこと、これにつきましては、大規模改修と併せて進めてまいります。

議長 ちょっと、ちがうかもしれないが、私が、ある場所を訪れた際に見た話です。その地区は木材が豊富な地域であり、ここでは子どもが生まれると工房に頼んで小さな椅子をつくってあげる。学校へ入学するときは机を作ってあげる。その机は、中学校まで持っていき使い卒業するときに、あげてしまう。ずっと自分が使っていくので、大切にしている。このようなところもある。

天板についても変えているし、洋式トイレについても整備しているとのことですが、どうでしょう。

教育委員 どうしても古くなってきて傷みがでるのは仕方がないが、廊下の床の傷みについては、危険を伴うので、早急に対応していただきたい。

議長 その辺については、どうなのでしょう。

学校教育課長 申し訳ございません。廊下の傷みについては、詳細を把握しておりません。順次、緊急性の高いものから対応してまいります。

議長 学校から要望は、出ているのか。

教育総務課長 営繕担当へは、学校から上がってきています。緊急性の高いものから、予算を見ながら対応させていただきたく存じます。また、委員の皆様にご覧いただいた佐原中学校の廊下の修繕については、今年度中に対応させていただく予定です。

議長 教育長のお考えは、どうですか。

教育長 私の方から、少し補足させていただきます。営繕は児童生徒の安全性の確保に直結するものなど急を要するものから順次、行っております。しかし、目に見えるところがきれいで、使いやすくなると子どもたちの気分も落ち着いてきて、より気持ちよく授業に集中できるということは理解できることで、教育長としても市長にお願いしたいと思っています。

また、香取市として特色ある教育をどう進めていくかということも重要と存じます。私が、半年見てきて思ったことは、英語教育を充実できないかなということです。現在、国では学習指導要領の改訂の議論が進んでおりますが、ここで言われているのは、小学校の英語教育の充実です。昨日、一昨日、ノーベル賞の連続受賞ということで日本中が沸いておりますが、研究者は世界で戦いますので、日本語だけしか話せないのでは勝ち目がありません。やはり小さいうちから英語に憧れることが大事です。もちろん国語教育は基本的な言語活動能力を身につける上で最も大事なのですが、基本的な国語力をベースに、英語を学び、そのうえでグローバルな世界へ対応していく。これには、英語教員 ALT の充実が必要になる訳です。優秀な教員の確保、特に人員の増員については、むしろ国や県に要望していくということになるわけですが、では、香取市として何が出来るか。例えば、子どもたちの英語力がどれだけついているかを客観的に評価できるような仕組みを入れられないか。今、多くの中学生は英語検定を受験していますが、これは、級を取得できれば本人の励みにもなります。しかし、経済的に厳しい家庭もあります。もちろん一定の基準は設ける必要はありますが、若干の補助をするということを施策としてできたら良いと思っています。

特に、香取市の隣市には日本の玄関である成田市があります。つまり、外国人がたくさん来る。そういう意味でも、香取市に残っている人ほど、英語が話せて交渉も出来るということが必要なのです。将来的に香取市が市内の観光資源を活用して外国人観光客の誘致を目指すのであれば、使える英語、生きた英語を子どもたちに身に付けさせることを本気で考える必要があるのではないかと思います。

議長 教育長から、英検検定料の補助についての提案がありましたが、どうでしょうか。

教育委員 賛成です。

国際的な活動をする人やボランティア団体等も活用してはどうでしょうか。また、同時にグローバル化ということで、IT 関係に力を入れてはどうかと思っています。

教育ビジョンにおいては、スポーツだけではなく、音楽等の芸術分野にも力をいれていただきたい。

議長 いくつかの意見が出ましたが、ひとつずつ検討していきましょう。まずは、英検検定料の補助から検討いたしましょう。全市的に行うには、どれくらいかかるのでしょうか。

学校教育課長 平成 27 年度の 3 年生を対象に考えたときに、例年の受験者数から見ると、160 万円程度です。

教育部長 市内では、63%位受験しており、その約1.5倍くらいです。

教育長 英検受験は強制ではなく、意欲のある生徒が実情に応じて受験するのを支援するという立場で、3年間のうち1回分について補助をする。中学3年レベルの実力がついたかを確認するという意味で補助の対象は3級としたい。

教育委員 以前、成田市の小中学校で観光客を招いて授業を行っていた。そこへ、自分の勤めていた学校の生徒を連れて行ったが、会話になれていなかった。2～3年の目標として、英検に合格するまでのステップはあるのですが、「英検を受験しようね。」という目標を設けることは良いことだと思う。市内の観光ボランティアの方たちに英語で対応される方がいらっしゃるということですが、そういう方にノウハウを学校で教えていただくということも、活きた英語を学べる。香取市は広域ですので、そういうことをやると意欲がでるのではないかな。

教育委員 今の話の中で、地域の見どころを英語で海外の方に説明できるような仕組みをつくれれば、机上でなくコミュニケーション能力もつき良いのではないかな。

議長 小学生の時に英語と触れ合う機会が必要であるという話がありましたが、私も、まったくそのとおりだと思います。外国人と会話を交わせる機会があれば良いのではないかな。小学生の段階で、そのような体験はできないかな。

学校教育課長 外国語活動の中で、ALTを活用した授業を展開しています。

議長 ALTなど、顔見知りの人ではなく、歩いている時に道を聞かれても対応できることが大事。

教育長 総合的な授業の中に組み込むことは可能ではないかと思うのですが、学校側も観光ボランティア側も具体的にどのようにしたら良いのか、わからないのです。施策としてやれることは、例えばですが、予算を組んで、市単独の研究指定校をつくり学校から手を挙げていただき、チームで実現可能なプログラムを学校で考えてもらう。3年くらいのプロジェクトを組むと良いのかなと思うのですが、そうすることで、学校としても導入しやすくなり、ボランティアも入りやすくなります。小学校2校、中学校1校くらいの規模ならば、100万円あればおつりがきます。そのようなことから、英語が堪能なボランティア等を活用していく。そうすることにより、活きた

英語が使える仕掛けをつくっていくような試みはできるかもしれません。

議 長 やってみましょうか。

教育委員 学習指導要領の改訂の動きがありますので、そのあたりを考えながら進めた方が良いでしょう。

教育長 現状では通常の教科の授業の中には組み込むのは難しいかと、やるとすれば総合的な学習の時間などでやるしかないと思います。

家庭・地域・学校の中で総合的に教育を推進していくのが、われわれ教育委員会の仕事なわけですが、社会教育と学校教育がうまく連携していない。社会教育活動・子ども会等色々なところで、様々な人が子どもたちを支援してくださっているのですが、彼らがなかなか学校現場へ入っていけないのが課題であります。これを、連携できるように調整するのも、学校教育現場であるのではないかと思うのですが仕掛けが難しい。

議 長 それが、この会議の役目かもしれない。
ここで、まとめさせていただきます。
英検受験料の助成については、担当の方で、進めてよろしいですか。

教育委員全員 はい

議 長 小学生の、英語教育については、市内の観光ボランティアと市単独のプログラムを作成するよう協議してもらおうということによろしいでしょうか。

教育委員全員 はい

議 長 音楽・芸術の分野については、次の大綱のところで、協議させていただいてよろしいですか。

教育委員 はい

議 長 事務方に IT 学習の向上について、考えていただきたいということで、教育施策については閉じさせていただきます。

議 長 続いて、「大綱の策定について」を議題といたします。
先ほど、冒頭の挨拶でも申し上げましたが、前回の総合教育会議で教育ビジョンの後期教育振興基本計画を大綱と位置付けることで、ご了承をいただいております。このことを踏まえ「香取市教育大綱」(案)の内容につ

いて、事務局から説明をお願いします。

教育総務課長 大綱(案)について説明。

議長 香取市総合計画が香取市の最上位計画であり、これが平成29年度までで、この計画の終了により新たな計画が出来ますので、香取市の教育大綱にも手を入れていくということになります。今回の大綱は、5年計画でスタートしますが、2年後・3年後には市の総合計画と同じスタートラインにそろえるということをご理解いただきたい。

ですから、平成30年には同じところからスタートするということです。さて、この大綱のなかで、ITについてはビジョンの4番から読み取れるということですが、どうでしょうか。これだけでは、わかりづらいですよね。文化・芸術・音楽の文字がどこかに入った方がわかりやすいのではないかと。

生涯学習課長 教育ビジョンの中で、「4 開かれた生涯学習、社会教育活動の推進」の中に「4 文化・芸術活動の推進」とありますので、生の演奏などを鑑賞していただき感性を高めていただきたいのですが、少し言葉を加えた方が良いですか。

教育総務課長 後期教育振興基本計画体系図の中で、「4 文化・芸術活動の振興」という柱もございます。

議長 出ているのだよね。それは、わかるのだけど、施策を見ないとわからない。

教育長 それでは、こうしてはいかがでしょうか。

「香取市教育ビジョンをもって、本「大綱」と位置付けることとします。」という部分の前に「基本的に」をつけて、部分的には教育振興基本計画を触っても良いということにします。こうすれば、「大綱」の中の教育ビジョンと元のビジョンの文言が完全に一致しなくとも趣旨が変更されなければ許容されることとなります。後から作成したものが、優先されるというのが、行政の原則であります。そういう形を、市長にお認めていただければ良いのかと思います。

議長 いいのではないかと。丸写しではなく、やはり、この会議の中で協議をして、新たな問題に対し、新たな定義づけをして、大綱に盛り込むというのは何ら問題がないと思う。教育長の意見に沿って整理をしてもらいたい。

教育総務課長 表題下の3行の説明書きの中では読み取れないということですので、実際の振興計画の施策の中で読み取れるような説明にするということによろ

しいですか。

議 長 　　そういうことだね。4番の表題の中に入るとわかるよね。

教 育 長 　　表題に関しては、全体のバランスを見る必要があります。学校教育の中にも音楽は入っており、生涯学習の中だけの音楽ではないので柱はこのままで良いと思います。むしろ、「4番」の本文の中に、もう少し分かりやすく入れていってはどうでしょうか。あるいは「6番」の本文の文言を少し変えてみても良いのでは。

議 長 　　音楽にこだわるわけではないが、文化・芸術ということだから、いずれにしても「4 開かれた生涯学習、社会活動の推進」と「6 香り高い歴史文化の継承」の内容で少し匂いがするように変えるということだね。

教 育 長 　　「6番」を少し変えてみても良いのでは。

教育総務課長 　　「6番」も、施策の中で、民俗文化・伝統文化の保存と活用ということがあり、伝統芸能に係る後継者の育成事業等を行っておりますので、芸術に関わるメニューはございます。

教 育 長 　　そうすると、少し広くなりますが。

教育委員 　　スポーツと音楽は同じグレードなのかなというイメージがあったのですが。「5番」には音楽の文言は、入らないのですよね。

議 長 　　そういうことです。この分け方では、「4番」と「6番」の歴史文化の継承は、ちょっと内容がちがう。

教育委員 　　「6番」の趣旨を堅持することは必要だとおもうのです。

議 長 　　「4番」と「6番」の歴史は、ちょっと内容がちがう。

「4番」のあたりで修正文言を入れる。それが入っていれば、次回の大綱を策定するときに、柱建てがしっかりとしてくる。そのようにしておきましょう。

教育委員 　　はい、わかりました。

議 長 　　その他、いかがでしょうか。〇〇さん、どうですか。

教育委員 　　私は基本的には、これで良いと思います。ただ「教育環境の整備」とい

うところでは、水害を考えておかなければならないのかなと思います。常総市の災害がありました。香取市も災害の時のことを考えた教育を子どもたちにしていただきたい。食料の問題・避難の問題といろいろな面で安全な市であることを知らせるのも教育であり、訴えても良いのではないかと思います。災害対応には、地域連携も必要ですし、設備的なものは学校も提供しなくてはならないのですから、そういった観点から香取市としても教育ビジョンの中で提案していけたらなと私は、思います。

議長 災害に関係するところは、どうなのかな。

教育総務課長 香取市総合計画の防災拠点の整備の中で、学校施設が避難所に位置づけられています。災害時の避難所としての太陽電池等の整備は教育部門とは別の部門で進められています。

議長 大綱がどうかということではなくて、教育現場ではどうなのか。小中学生にハザードマップ等は、どうだろうか。

学校教育課長 各学校で、震災以後、水害等も含めて、災害に備えるための教育をしています。

議長 そうですか。委員からあったように備蓄や食糧問題についても、きちんと教育しておくべきだね。実際、災害があった時に誰とどこにいるかはわからないので、自ら命を守らなくてはならないということは重要。これは、大綱には入らないが、上位計画に入っているし、教育現場でも指導しているということですので、これからも続けていただきたい。

教育部長 ひとつよろしいでしょうか。「2 明日を拓く、人間力を育てる学校教育の推進」の中で、耐震化をやっていたり、安全な学校づくりの推進の施策がありますが、防災教育的な安全教育体制を再確認してはどうでしょうか。

議長 そうだね。その辺も、考えておいた方が良い。

常総市の災害は、他人ごとではない。常総市のあの水は、翌日、翌々日に香取市に到達するが、私たちも配備体制をとり待機をしていたが、それでも危険水位まではいかなかった。利根川の本流が氾濫するなんていうことは最悪のことで、まずないとは思いますがまったくないとは言えない。大雨の後に大きな地震がおきたり、富士山が噴火したりといろいろ重なったら何がおこるかわからない。香取市の災害計画の中には、噴火も入れてあるのですよ。

その他、ご意見等はございませんか。

議 長 それでは、ご質問ご意見がないようですので、「香取市教育大綱」は、基本的に香取市総合計画との整合性を図り、一部を修正しまとめてまいります。よろしくをお願いします。

 これで「議事2 大綱の策定について」の、協議を終了します。

議 長 続いて「議事3 その他」ですが、事務局から連絡事項はありますか。

教育総務課長 次回の総合教育会議の開催につきましては、今のところ予定はございませんが、委員の皆様からいただいたご意見を反映させた大綱をお示しする会議を開催させていただきます。日程調整がつき次第、ご連絡させていただきます。よろしくお願いたします。

 事務局からは以上です。

議 長 本日の議事はすべて終了しました。委員の皆さんには長時間にわたり慎重審議をいただき、また円滑な議事の進行にご協力いただきましたことに感謝申し上げます。

 ありがとうございました。

教育総務課長 以上をもちまして、本日の会議事項は全て終了いたしました。これにて閉会といたします。

12 閉 会 どうもありがとうございました。